

第3期久山町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略(案)に対する意見と回答

	総合戦略の該当箇所	意見	回答
1	P7、P11 第1章 策定趣旨 4 第2期久山町総合戦略の検証 (1) 第2期久山町総合戦略の達成状況 基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる ■ 施策別KPI(業績評価指標) 【1】妊娠・出産・子育ての支援を充実する 施策1 子育て支援策を充実する ・見守り端末利用率	町内の小学生を対象に、GPSを活用した見守り端末による見守りサービスについて、子育ての安全・安心の為「GPS端末」の全ての小学生へ無償貸与してはどうでしょうか。	サービスを継続して提供するためには、受益者負担を考慮する必要があります。本事業は、新国富指標のアンケートに基づく予算編成の対象事業であり、その結果に基づいて、利用料の助成金額を決定しています。 アンケートの結果、見守りサービス利用料を個人負担してもよいと思っている金額は300円でした。そのため、サービス利用料450円のうち、150円を町が助成しています。今後も、利用者のニーズに合わせたサービスの運営を進めて行きたいと思います。
2	P22 第4章 第3期久山町総合戦略具体的施策 2 具体的施策 基本目標1 町の資源を活かし、地域に多様なしごとをつくる 【1】農業の恵み、森林の豊かさを守る 施策2 特色ある農林業の実現 ■ 町内における森林資源の活用	地産木材の産出を各地区の森林から行い、利用促進に向け、使用者へ支援制度を導入してはどうでしょうか。 (例) 老朽化したトイレの作り直しの木材化(猪野のトイレは木造)	木材の地産地消は、町の最上位計画である第4次久山町総合計画において重点事業の一つです。 地産木材の産出については、地元の森林組合や財産区と連携し、実施します。また、活用については、町の公共施設の新設や老朽化の状況を考慮しながら、積極的に実施します。
3	P23 第4章 第3期久山町総合戦略具体的施策 2 具体的施策 基本目標1 町の資源を活かし、地域に多様なしごとをつくる 【2】地場産業の振興を支援する 施策1 企業連携の推進と起業者の支援 ■ 多様な働き方を支える企業支援の実施	空き家対策として、起業者を対象とした地産木材の活用促進制度を導入してはどうでしょうか。	木材の地産地消を進めるうえで、町民の皆さんの利用を推進することは重要です。今後の実施計画において、木材の産出状況を確認しながら公共施設以外での活用の可能性も検討していきます。また、実施にあたっては、生産者と消費者の仲介が必要であり、その体制も含め検討していきます。
4	P24 第4章 第3期久山町総合戦略具体的施策 2 具体的施策 基本目標2 地域とのつながりを築き、町への新しいひとの流れをつくる 【1】人と人がつながり、町の可能性を広げる 施策1 まちづくりに関わる多様な人や団体の交流の場・機会の充実 ■ まちづくりに関わる人や団体の活動の支援	現在、久山町には様々な団体があり、団体ごとに目的、目標の達成に向けて尽力されている方が大勢います。 もし、各団体の担当者向けに久山町のコンセプトの発表や各団体の課題を他の団体を交えての意見交換する場等があれば町のエンゲージやWell-beingを高める機会になると思います。 また、現場のリーダーの育成も久山町や社会の発展につながると期待しています。	おっしゃる通り、町内には様々な団体があり、それぞれが志をもって熱心に活動されています。 団体同志が顔を合わせる機会をつくり、意見交換を行うことは、みんなでまちづくりを行っていく上で重要です。令和6年度においては、社会教育団体の意見交換の機会が設けられており、このような団体の枠を超えた交流が必要であると認識しています。 新たな支援制度の設計にあたっては、町内で活動されている皆さんのニーズや抱えてらっしゃる課題等も踏まえ、制度設計を行い、団体同士の交流の機会づくりについても検討していきたいと思います。